

# 「地域における防災・減災」

## ～ 迫りくる地震への対応 ～

首都圏直下型地震や東海地震の切迫性がだんだん高まって来ています。そこで、徹底した現地調査と現場主義で有名な、日本を代表する二人の防災専門家をお招きし、従業員を守り会社資産を守るため、いま企業のトップは何をすべきかについてお話を伺います。

東京大学生産技術研究所 都市基盤安全工学国際研究センター  
都市震災軽減工学教授 目黒 公郎 氏



1962年生まれ。東京大学助手・助教授を経て、2004年より現職。徹底した現場主義、実践主義で、ハード・ソフトの両面から災害を軽減するための戦略を研究。著書に『東京直下大地震 生き残り地図』『大地震 死んではいけない!』(いずれも監修)など多数。

首都圏直下型地震や東海地震の切迫性、これまで起こった大きな地震と被害状況、国や自治体の備えの現状についてご講演戴く。

防災システム研究所 所長 山村 武彦 氏



サンフランシスコ地震、阪神大震災など、これまで120ヶ所以上の地震被災地やテロ被災地を訪れ、被害状況や被災企業の調査を実施。800回以上の講演・執筆、テレビや雑誌で活躍中。著書に「本当に使える 企業防災・危機管理マニュアルのつくり方」など多数。

被災地調査結果から被災企業の実態を多数紹介し、どうすれば被害を軽減できるのか、事業継続計画(BCP)がなぜ必要かなどを講演戴く。

■ 日時 : 平成19年1月19日(金)

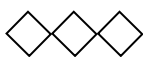
14:00 17:00 (開場 13:30)

■ 場所 : 情報文化センター6F「情文ホール」

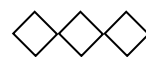
■ 参加費 : 無 料

■ 定 員 : 150 名 (先着順 定員になり次第締切り)

【問合せ先】 (社)神奈川県経営者協会  
〒231-0023 横浜市中区山下町2 産業貿易センター7F  
TEL:045-671-7060 FAX:045-671-7087

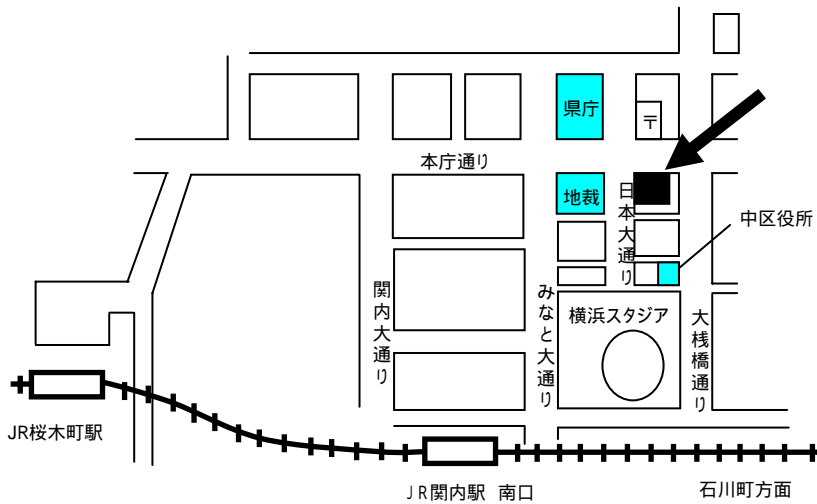


主催 : 神奈川県、 (社)神奈川県経営者協会  
後援 : (社)神奈川経済同友会、 (社)神奈川県商工会議所連合会



## 会場案内

横浜情報文化センター 6F「情文ホール」  
TEL: 045-664-3737  
放送ライブラリー・日本新聞博物館併設



### 交通アクセス

みなとみらい線「日本大通り」  
駅3番出口のビルが「横浜情報文化センター」です。

JR・市営地下鉄「関内駅」  
徒歩約10分

### 申込書

平成19年1月19日(金)

( FAX 045-671-7087 )

第12回 マネジメントセミナー「地域における防災・減災」申込書

平成18年 月 日

企業名	事業所	住所	
		〒	
申込者名	申込者所属	TEL	FAX
参加者	氏名	所属	役職